

第 79 号

発行
 〒970-8026 いわき市平字菱川町1番地の3
 (公社)いわき市シルバー人材センター
<http://www.silver-brain.com/fukushima/iwaki>
 広報委員会
 TEL 0246-22-1722
 FAX 0246-22-1752



村上双美 会員 作品



小室純子 会員 作品



公益社団法人 いわき市シルバー人材センター **会員心得**

1. わたしたちは、シルバー人材センターの目的に誇りをもって働きます。
2. わたしたちは、豊かな経験と能力を生かして仕事にとりくみます。
3. わたしたちは、誠心誠意仕事にとりくみます。
4. わたしたちは、社会参加に喜びと生きがいを求めます。
5. わたしたちは、健康と安全に留意します。
6. わたしたちは、会員相互のふれあいを大切にします。

令和2年度 定時総会開催

令和2年度定時総会が6月12日(金)市文化センター大ホールにおいて、今年度は新型コロナウイルス感染症防止の為、出席人数を制限し開催されました。(出席者数69名、委任状提出者及び議決権行使者、1070名中796名)

総会は最初に物故会員の冥福を祈り全員で黙とうの後、北條副理事長の開会のことばに続き、渡辺理事長の挨拶があり、表彰に移りました。(受賞者別掲) 続いて平地区の木田栄一さんを議長とし議事に入りました。

令和2年度事業計画並びに予算についての報告に続き、令和元年度の事業報告並びに収支決算について、定款の一部変更、役員改選について慎重審議の結果、全議案、原案通り可決承認されました。閉会后、別室においての臨時理事会で渡辺理事長が再任され、挨拶のことばをのべ、全ての予定が無事、終了しました。

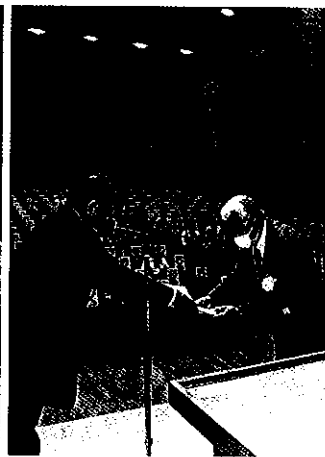
今年度事業実績目標

- (1) 会員数 一、三〇〇名
- (2) 受託件数 七、〇〇〇件
- (3) 就業延人員 九五、〇〇〇人日
- (4) 契約金額 五〇〇、〇〇〇千円

シルバー人材センターを取り巻く環境は、依然厳しい状況にありますが、適正就業の推進と安全就業の徹底をはかりながら全員一丸となり目標に向かって頑張っていくことを確認しました。

◆令和2年度 事業実施計画

- 一、組織体制の強化
- 二、安全就業の徹底
- 三、適正就業の推進
- 四、福祉・家事援助サービス事業の推進
- 五、会員拡大の強化推進
- 六、各種技能講習会の充実・強化
- 七、普及啓発活動、就業機会開拓の推進
- 八、多様化する就業形態への対応
- 九、地域社会への貢献と共存



◆受賞者芳名

(敬称略)

- 平 興津 博
- 錦 北郷 友子
- 三和 野口 金一



◆感謝状贈呈者

(敬称略)

前理事 瀬野 一彦

新役員名簿

理事 長	渡辺 敬夫
副理事 長	北條 優
常務理事	合津 憲一
理事	箱崎 孝
理事	会川 桃子
理事	高木 友保
理事	高木 朗
理事	戸井田武良
理事	山本 禎子
理事	高木 定美
理事	続橋 博道
理事	中島 喜一
理事	永山 重康
理事	小室 純子
理事	櫛田 孝夫
監事	坂本 浩之
監事	國井 義人

安全・適正就業推進大会が 開催されました

福島県シルバー人材センター連合会主催の安全・適正就業推進大会が7月30日(木)福島テルサホールにおいて開催、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を考慮し、参加人数を絞って行われました。同席上で、当センターは安全就業実践センター努力賞を頂きました。

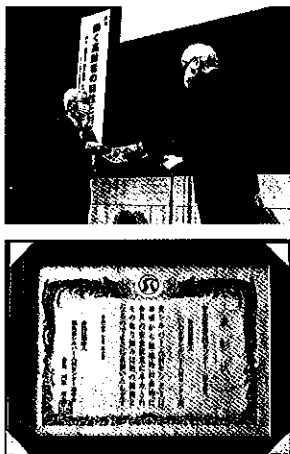
会員に対する事故防止の周知を図った事により会員一人ひとりの安全に対する自覚と意識の変化がみられ事故件数の減に繋がったのが評価されました。

(安全・適正就業の研修)

◆「働く高齢者の特性と対応」

講師 福島大学 職業心理学
キャリア発達心理学

教授 五十嵐 敦氏



安全・適正就業委員会から

曇りや雨天続きで、太陽の顔と光をほとんど見られない7月も梅雨が明けないうちに盆の月8月を迎えました。安全・適正就業委員会も、7月17日に第一回の委員会が開かれ、渡辺理事長より、11名の会員に委嘱状が交付され、事務局2名を含む13名で委員会が開催されました。太陽があまり出なくても違ったコロナが全世界に蔓延しその対策に苦慮しております。当センターも、5月後半から、全職種で稼働され、その実績も昨年と同様に推移しております。会議の課題も、令和2年度の安全就業について『会員の健康維持』『事故防止装置』とくに刈払機のメンテナンスや取り扱いの安全講習を開催し事故防止に努める。さらに議論されたのは、屋外作業での熱中症対策、またコロナの感染予防対策をどうするかでした。委員会としては、作業班に検温器を貸与し作業前の

検温で、健康状況の確認をその班で共有し作業に当る。熱中症もコロナ対策もどう対応すればいいのか、どちらも難しく結論付けることは出来ませんでした。私は、三和班で9名の会員で市道などの草刈・除草の作業ですが、コロナ対策の一つとして、全員にマスク着用した時と、しないで作業した時の実証調査を試みました。結果は下表の通りですが、一日中マスクをして刈払機を使用することは、かなりきついつと感じました。その日の気候状況が違いますので、二つの対策の難しさを実感しました。出来ることは、適時の休憩と小まめの水分補給が大切だと思います。

(安全・適正就業委員長

中島 喜一)



新型コロナウイルス感染症予防対策実証表

実証月日：令和2年7月30日 天気：晴 気温：20℃ 湿度：90% 時間：午前8時～9時半

	マスク着用時 8:00～8:30	マスクなし 9:00～9:30
男 A	息苦しい・作業効率悪い・暑いときは熱中症に	通常通りの作業が出来た
B	息苦しい・発汗により防塵メガネが曇る・真夏の使用きつい	刈り払いする時はマスクの必要はないと思います
C	保護メガネが曇り危険を感じた	作業していても息ぐるしさが無い
D	息苦しく感じた	平常通りで楽です
女 A	10分位したら息苦しく動悸がした我慢してマスクを付けていた	マスクを取った時にはホツとし、平常の仕事に戻れた
B	息苦しく仕事の効率がよくないように思われる	息苦しさが無いので作業がしやすい
C	15分ほどで苦しくなり顔に汗をかきマスクを取りました	マスクを着けない時は汗をかきますが苦しさはありません
男 E	息苦しい・メガネが曇り不快	すっきり・さわやか快調

※会員の皆さんが感じたコメントです。

街頭啓発活動 日程表

午前 11時～
午後 3時～

地区名	会場	期日	時間
平	マルトSC城東店	10月6日(火)	午前
	イオンいわき店(旧サティ)	30日(金)	午前
	ヨークベニマルエプリア店	15日(木)	午前
小名浜	マルト泉店	6日(火)	午後
	マルトSC君ヶ塚店	13日(火)	午後
勿来	マルトSC中岡店	13日(火)	午前
常磐	マルトSC湯長谷店	20日(火)	午前
内郷	マルトSC高坂店	27日(火)	午後
四倉	マルト四倉店	27日(火)	午前
好間	マルト好間店	20日(火)	午後

10月はシルバー人材センターの「普及啓発月間」に当たり、全国規模で普及活動が行われます。当センターもこの時期にあわせ左記の日程でポケットティッシュ、チラシ等の街頭配布を実施します。

皆様の積極的な参加を待ちしています。参加される方はご連絡ください。

※事務局(TEL 22・1722)へ

街頭啓発活動参加について

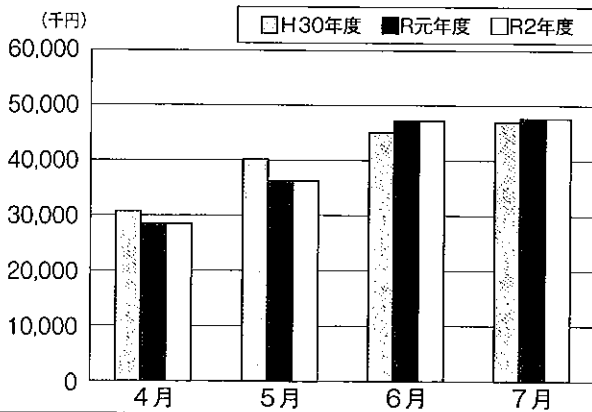
令和2年度事業実績速報

令和2年度事業実績(4月～7月)をみますと、コロナ禍の影響で停滞している経済活動の影響により依然として厳しい状況が続く中、会員各位のご努力、市当局並びに関係機関のご協力により事業運営は順調に推移しております。受注件数は、減少しておりますが、契約金額は前年度とほぼ同額で推移しております。内訳をみますと公共事業、公社・公団からの受注は厳しい行財政の中ではありますが、前年度比で公共事業、公社・公団とも増加しております。民間受注は企業からの新規発注も出てはおりますが、会員数の減少と悪天候が影響してか、企業、個人・家庭とも減少傾向にあります。また、会員数は依然として減少傾向が続いており、今後も会員増強が大きな課題となっております。

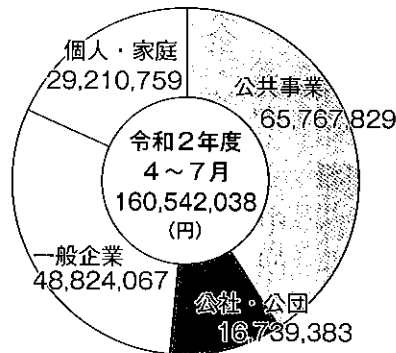
尚、派遣事業につきましては、前年度比で3.9%増となっております。

令和2年度事業実績(4月～7月)

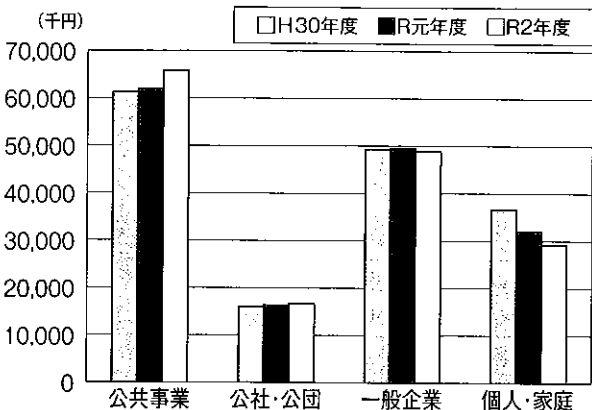
年度別・月別契約金額(4～7月)



令和2年度発注者別契約金額



年度別・発注者別契約金額(4～7月)



地区別会員数 (令和2年7月末現在)

地区	男			女			計
	男	女	計	男	女	計	
平	225	78	303	24	4	28	
小名浜	167	42	209	11	4	15	
勿来	118	40	158	32	12	44	
常磐	96	18	114	12	6	18	
内郷	57	15	72	7	5	12	
四倉	44	25	69	3	3	6	
好間	27	10	37				
合計	823	262	1,085				

いざさら取材班!



今回取材班は、福島県立いわき翠の杜高等学校を訪ね、シルバー人材

センター会員の皆さんの就業状況を、事務長の遠藤奈緒美様にお伺いしました。

Qシルバー人材センターにはどのような仕事を依頼されていますか。

A施設全般の管理業務をお願いしています。窓、扉の施錠の確認等です。又、当高校は他と違い少し特殊で、用務員さんがお休みの時、朝早い時間帯の電話番、夜九時頃の確認もあります。最終確認は当高校の方でやっています。シルバーさんにはその前段階をやってもらっています。

Q仕事ぶりはいかがでしょうか。
Aとても真面目で責任感を持っており、自分なりにいろいろ考えてやられています。広い

校舎の隅々にまで気を配り、何か異常があったら的確に対処してくれますし、電話の取り次もまかせて安心しています。

Q今後、シルバー人材センターに期待すること等、お聞かせ下さい。

A当学校では朝が早く夜もあるので、なかなか受けてくれる方が少ない。今回、良い人が来てくれたと感謝しています。シルバーさんは、長年の職務経験が豊富で、それを生かした様々な要望・依頼にも応えられるような体制づくりをしていただき、何かあった時に、シルバーさんに頼んでみようかと思える、そんな選択肢の一つになってもらいたいと思います。

◎御多忙中のところ、貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。末長いご愛顧をお願いいたします。

リレー紹介

『三和(上三坂・綿津海神社)のトチノキ』

三和2班 班長 佐藤 俊昭

いわき市の北西は三和町上三坂に鎮座する綿津海神社境内にありますトチノキを紹介しましょう。

この樹木は昭和55年10月1日にいわき市が指定した保存樹木で樹高は約23メートル・幹囲が約3.3メートルあり市内ではトチノキが指定されているものではない。この樹木のみであります。

現場に設置してあります銘板によりますと、「冷湿帯の樹木で崖推が厚く堆積した溪谷の肥沃な土地を好む成長の速い木で、大木になります。日陰でも成長し大木になると陽光を求めます。

ます。



おふが班自慢



黒い種子には澱粉・蛋白質を豊富に含み昔から渋いタンニンを除いて食糧にし、小動物の好な餌です。現在も救荒植物の地位は失わず、白花は良質の蜜源として養蜂家に珍重され増殖したい樹木です。」と記されています。

この樹木は今なお周りの古木である杉木と勢を競うように、天に向って伸びている様は、見学者にパワーを与えてくれます。春になると神社の境内一面にカタクリの花が咲きます。皆さんも一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

講習会実施報告

(公社)福島県シルバー人材センター連合会主催

◆高齢者活躍人材確保育成事業 刈払機取扱講習会

日時 7月9日(木)

会場 いわき市フラワーセン

ター第一研修室

内容 ・刈払機取扱い作業者に係る安全衛生教育と実技

講師 (有)エス・エーサービスセンター
代表取締役 佐藤 孝夫氏

受講者 会員7名 一般7名



◆高齢者就業拡大支援事業 福祉・家事援助サービス従事者養成研修

日時 8月11・18日(火)、

24・31日(月)の4日間

会場 いわき市生涯学習プラ

ザ第一・第二会議室

内容 ・福祉、家事援助に必要な接遇マナー・コミュニケーション・コンプライアンスについて

・安全就業・事故防止対策について

講師 介護労働安定センター 斉藤 悦子氏他

受講者 10名

(公社)いわき市シルバー人材センター主催

◆刈払機取扱者講習

昨年度より、刈払機を使用する会員を対象に年一回の受講が義務化されました。

日時 8月3日(月)・7日(金)・

24日(月)のいずれか一日

会場 21世紀の森公園敷地内

屋内多目的広場

内容 ・刈払機使用に係る就

業基準について
賠償責任発生状況
安全確認のチェック
シートの活用について

講師 安全適正就業委員会
委員長 中島 喜一氏
受講者 各日程10名 計30名



各種講習会のご案内

令和2年度の講習会のご案内です。コロナの影響により日時・会場等変更の場合があります。

I 技能講習

講習会名	日数	募集 延人員	開催 予定 時期
刈払機取扱作業従事者講習	2	30	1月
筆耕	1	20	11月
刃物研ぎ	1	20	11月
接遇	1	30	1月
刈払機メンテナンス	1	30	1月
黒松剪定	2	40	2月
襖・障子張替え	5	50	2月
雑木の剪定	1	40	2月

II 福祉・家事援助サービス講習

講習会名	日数	募集 延人員	開催 予定 時期
調理実習	1	20	11月
介護講習	1	25	11月
清掃講習	1	30	11月

希望者は、事前に申し込みしてください。日程等が決まり次第、申込者だけに通知します。(定員を超えた場合は、抽選となります)

(事務局 22・1722)

下期行事予定

◆地域美化奉仕作業

今年度も次の3ヶ所において清掃、ゴミ拾い等の奉仕作業を行います。

都合のよい場所へ奮って参加ください。

日程は左表の通りです。

※参加申し込みは10月30日(金)迄事務局(TEL22・1722)へ

地区別作業日程表

地区名	会場	実施日	時間
小名浜	アクアマリンパーク	11月2日(月)	13:30~14:30
勿来	植田駅前周辺	11月5日(木)	
平	いわき平市街地	11月10日(火)	

実施内容 シルバーのノボリを立てて実施する

- ・小名浜地区 ら・ら・ミュウ公園からマリンパーク周辺のポイ捨てゴミの分別収集(ら・ら・ミュウ北側公園集合)
- ・勿来地区 植田駅前から東田町を廻る歩道のポイ捨てゴミの分別収集(植田駅前集合)
- ・平地地区 新川河川敷(遊歩道)のポイ捨てゴミの分別収集(アリオス隣新川土手集合)

◆第27回会員作品

展示会のお知らせ

日時 令和2年11月18日(水)

11月20日(金)

会場 いわき市文化センター

5階大展示室

※出品部門 書・絵・写真・盆栽・手工芸品・俳句・短歌・川柳など

※作品の優劣は問いませんので奮ってご応募下さい。

※応募方法等詳細については、別紙「会員共助会だより」を参照して下さい。



◆いわきサンシャインマラソンの開催について

開催について

令和3年2月28日(日)に予定されている第12回いわきサンシャインマラソンは、10月1日の正式エントリー開始時までに関催の可否を判断するとのことですので、ボランティアの予定をさかれていた会員さんにはしばらく

待っていただくことになりました。

会員増強奨励制度の復活 新会員の紹介者数に応じ 記念品贈呈

近年、60才会社等定年、即シルバーに入会の時代は終り、会員増強がなかなか難しい時となりました。全国シルバー人材センター事業協会でも100万人の会員を目指し、色々な運動を展開しておりますが、当センターはなぜか減少の一途をたどっております。そこで現会員一人ひとりの力を借りて一緒に活躍する仲間を増す運動をすることになりました。その目玉として紹介いただいた入会者数に応じ、記念品を贈呈する制度を復活することにしました。(記念品等については、9月の理事会で決定)

ついては、会報に折り込んで「会員ご紹介カード」を用いし知人、友人等々をお誘いして会員増強にお力をお願いいたします。

熱中症に 注意しましょう

今年も各地で酷暑が続いています。その上、マスクの着用が日常化して熱中症のリスクがより高くなっています。熱中症は、炎天下の屋外のほか、高温多湿の屋内でも汗をかいて水分や塩分が過度に失われることで起こります。頭痛・吐き気・めまい・けいれん等をひき起こし、ひどい場合は意識を失ったり死亡する危険性があります。

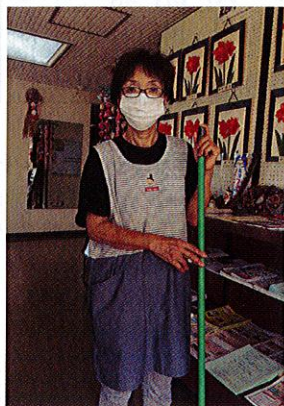
熱中症の予防には、次のことが有効です。

- ・こまめに水分・塩分をとる。水分と塩分は汗で失われてしまいます。仕事を始める前からこまめにスポーツドリンクや食塩水等で補給しましょう。
- ・休憩は風通しの良い涼しい場所で
- ・睡眠不足や疲労は大敵です。

まだまだ暑い日は続きます。くれぐれもご注意ください。

▷シルバーの未来を拓く…安全就業◁

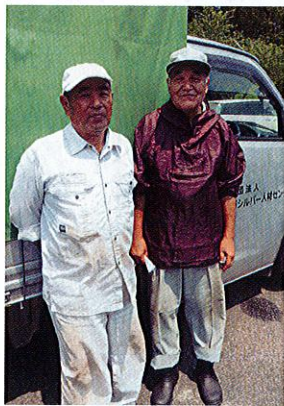
カメラ 銀の汗!



〈公民館清掃作業〉

新型コロナウイルス対策になるよう、気をつけて清掃活動を行い、館を利用される方やサークル会員さんが、安心して快適に楽しんで頂けるようがんばっています。

(金子 禮子 会員)



〈トラックによる搬出作業〉

怪我に気をつけながら行っています。仕事は公共施設や個人宅などさまざまなですが、お客様が納得し喜んでもらえるよう、「後片付けまできれいに！」を心掛けています。

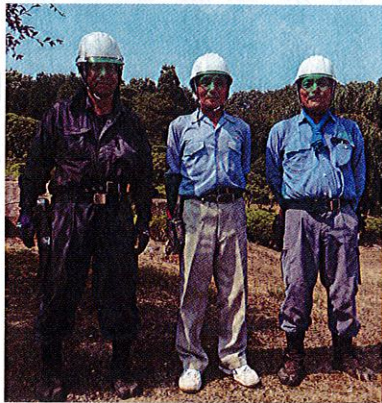
(石井・岩村 各会員)



〈機械草刈作業〉

この時期、熱中症に気をつけて、こまめに水分を摂取しながら、気心知れたこのメンバーでがんばっています。

(上壁・蛭田・滝口・井上・蛭田・星 各会員)



〈緑地管理業務〉

安全作業を第一に、整理・整頓・清潔をモットーに、毎日向上心を持ってがんばっています。

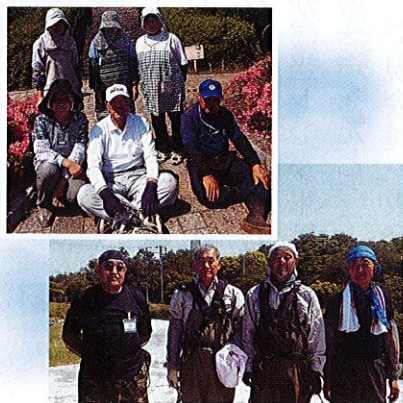
(大平・上遠野・根本 各会員)



〈庭の除草作業〉

「まず自分が納得する仕事をしなければ、お客様も納得してくれない」そんな気持ちでがんばっています。

(塚原利夫・美和子 会員)



〈公園敷地管理〉

広大な敷地の草刈・管理を、チームワークをモットーに、4人で作業しています。利用される皆さんに喜んでいただけるのが励みです。今回は植込み除草6人が一緒です。

(小松・小山・和深・藁谷 各会員)
(佐藤・大平・吉田・菅野・永瀬・大平 各会員)

◇あともがき◇

終りの見えないコロナに雨続きの7月、8月に入ってからの猛暑。毎日がしんどいですね。

でもうれしい事がありました。当センターでは昨年度から安全・適正就業委員会を中心に、事故を減らそう、という目標をかかげて取り組んできました。その努力が数字に変わって、はつきりと表われ、これらが県連合会の評価につながり表彰されました。会員さんが本気でやれば出来るという証明だと思います。

そこで今年度は会員の拡大に力を入れて取り組みたいと思います。全国SC事業協会ですした会員達成計画を受けて、全国のセンターではさまざまな拡大策に取り組んでいます。私達のセンターでは残念ながら逆に会員減の状態が目撃数はだんだん遠くなっています。会員の皆さんの力でこれをなんとか抜け出したい。この広報誌と共にお配りした「会員紹介カード」をぜひぜひ活用下さい。

(広報委員長 山本 禎子)